

第5文型に入る前に、今までのテクニックを使って、2, 3個和文英訳を試してみる。

まず、

She made dinner. (第3文型)

これは、①②③+①' の①だから、これを基に②③+①' を作る。

②は

Did she make dinner? になる。

③は、 dinner を What food にして、
What food did she make. にしてみよう。

①は、

Who made dinner. とする。

よって、

① She made dinner.

彼女は夕食を作った

② Did she make **dinner**?

彼女は夕食を作りましたか？

③ **What food** did she make?

彼女は何の食べ物を作りましたか？

① **Who** made dinner.

誰が夕食を作りましたか？

次に、

She made dinner. を第4文型に変化させた

She made me dinner.

これも①②③+①'の①だから、②③+①'を作る。

② Did she make me dinner?

彼女は私に夕食を作ってくれましたか？

③ What food did she make me?

彼女は私に何の食べ物を作ってくれましたか？

①' Who made me dinner?

誰が私に夕食を作ってくれましたか？

さらに、She made me dinner.を第3文型+Mにした、

She made dinner for me.

これも①②③+①'の①だから、②③+①'を作る。

② Did she make dinner for me?

② Did she make dinner for me?



③ What food did she make for me?

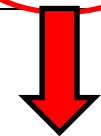
と、dinner を疑問詞 what food に変える。

また別パターンで

② Did she make dinner for me?

の、me を疑問詞に変えてみると

② Did she make dinner for me?



Who に変えて

③ Who did she make dinner for?

となる。

この場合に、

② Did she make dinner for me?

for who に変えて

③ For who did she make dinner?

とするのも、文法的には正しいけど、基本的に

前置詞は元の場所に置きっぱなし

にする方が自然な感じがする。なので、

③ **Who did she make dinner for?**

とこうしておく。

(前置詞 for は元の場所に置きっぱなし)

また、me は目的格なので、疑問詞も目的格を使うのだけど

	主格	所有格	目的格	所有代名詞
私	I	my	me	mine

	主格	所有格	目的格
誰	who	whose	who whom

疑問詞の目的格は、who と whom と2つあるから、どちらを使おうか迷うが、whom は少し古風な感じがするようになるので、who を使うことにします。

① は単に主語を Who に変えて、

Who made dinner for me?

だから、

① She made dinner for me.

彼女が私に夕食を作ってくれました。

② Did she make dinner for me ?

彼女が私に夕食を作ってくれましたか？

③ **What food** did she make for me ?

彼女は私に何の食べ物を作ってくれましたか？

または

③ **Who** did she make dinner for ?

彼女は誰に夕食を作ってあげたのですか？

① **Who** made dinner for me ?

誰が私に夕食を作ってくれたのですか？

↑ 这样一个要領で作って行きます。

もう1問考えます。まず

have ~ for dinner 夕食に~を食べる

という表現がある。これを使って
まず、

① You want to **have** a curry **for dinner**.

あなたは夕食にカレーを食べたい。

この①を基に、②③①'を作る。

② Do you want to **have** a curry **for dinner**?

あなたは夕食にカレーを食べたいの？

③ What do you want to **have for dinner**?

あなたは夕食に何を食べたいの？

① Who **wants to have a curry for dinner**?

誰が夕食にカレーを食べたいの？ ※who は単数扱いなので、**wants** にする。

次に、want to を丁寧な表現 **would like to** にしてみる。

① You **would like to have a curry for dinner.**

あなたは夕食にカレーを食べたいです。

②③① を作る。

② **Would you like to** have a curry for dinner?

あなたは夕食にカレーを食べたいですか？

③ **What would you like to** have for dinner?

あなたは夕食に何を食べていますか？

① **Who would like to** have a curry for dinner?

誰が夕食にカレーを食べたいのですか？

さらに、

① **You think he would like to** have a curry for dinner.

あなたは、彼は夕食にカレーを食べたいと思います。

この①を基に②③を作ると、

② Do you think he **would like to** have a curry for dinner?

あなたは、彼は夕食にカレーを食べたいと思いますか？

③ What do you think he **would like to** have for dinner?

あなたは、彼は夕食に何を食べたいと思いますか？

①´を作つて、you を who にするのは多少不自然な感じがするので、ここでは省略。 まあこの要領でいろいろできると思う。

dinner を breakfast, lunch に変えてみたりしてもいいかも。

とりあえずこれぐらいにして、次のファイルはまた

①②③+①´の **①の中の話、第5文型**を考えます。